



商 工 会 報

あ ち

第 61 号

発行 阿智村商工会
電話0265-43-2241

編集 会報編集委員会

印刷 龍共印刷(株)

第5回 阿智商工祭

西部地域経済発展の原動力!!



宝投げ

出店された方々にインタビュー

Q 商工祭の企画の評価、感想、時期について、要望、売れゆき：等々の声は

A 南東町 役場企画振興課山本さん 時期はもう少し早い方が、売れゆきは良い。

A 東御市 雨水研究会代表朝日工務店さん 十二年位実施したが現在では止めている。御太子講は非常に良い事やっけていて参考になった。

A 盟和産業 横田さん 企画は一日だけでなく、土日二日やっけてほしいが時期は良い。

A あちの里 場所が狭い、テントは一基位ほしい、時期的には良い。売れゆきまあまあ。

A 伍和りんご組合 阿智祭と商工祭一緒が良い。売れゆきまあまあ。

A 倉田設備 大勢の人が見えてくれた。時期的には良い。地元企業の参加が少ない。太陽熱電池に関心が多かった。

A 根羽村商工会 片桐(指) 人が大勢でびっくりした。スペース狭い。売れゆき良い。

A 清内路商工会 松沢(指) 村外の人も来てくれて良い。時期も良い。売れゆきまあまあ。

A 青年部 企画は良い。時期的には寒いので商品構成を考える必要がある。売れゆきは良い。

A 女性部 企画は良い。食べ物がよく売れる。スペースは良い。売れゆきも大変良い。

(聞き手 田中)

商工祭

日頃の「ご愛顧」に感謝

実行委員長 片桐美治

「賑やかでいいですねえ」

「おかげ様で盛会です」これは先に視察を行った雨水リサイクル研究会事務局で、東御市商工会経営指導員の高橋さん、朝日工務店の社長さんが特許のお手軽ポンプなどの出展準備を終えて、実行委員との会話です。

「おじさんにもどの位の力があるのかやらせて」それでも一生懸命ハンドルを廻す子供達、これは箕輪町商工会青年部員が力を合わせて考案した空缶つぶし機一号機での光景です。

「この形のものをつくりたい」と女の子「じゃあ水引組合の人に教えてもらって」これは満員のテント前で。

「紙ヒコーキより紙デッポーの方が人気があるね」

「作ったものを持ち帰れるものの方がいいみたい」景品の的を射る男の子を見ながら実行委員同志の会話。

こうした地域の人達と会員との交流はより親密になった

ことと思います。

太陽の光と熱、雨、風など天からの贈りもの木材など各種生物こうした恵まれた環境の中で化石燃料など数十年で使い果たそうとしている、原子力と共に害も多い。自然を壊さないでエネルギーをつくりだす、今求められているのはこうした環境関連技術の研究など少々コスト高になってもありのままの自然と害の無い本物指向となっていくのでしょうか。

商工祭の目的は日頃のご愛顧に感謝し還元すること。会員企業のピーアール、事業を行うことで力を合わせ地域経済発展の原動力となること、自らの地域は自らが豊かに住み良くしていく。そのためには必要とされる商工業者を目指すことなのでしようか。

今回は西部地区商工会により地域の特性を生かした特産物も展示されました。単体商工会のみでは今後の変化に対応出来ないものと思われ、広



域連携、合併問題など広範囲での研究と努力が必要と考えます。

この商工祭に協力いただいた村内外の各企業、西部地区商工会、ポイントカード加盟店会、イベントアトラクショングループ、飯田信用金庫駒場支店、駐車場をお借りした方、また会場施設同時開催に御理解頂いた村当局と阿智祭関係各位に心からお礼を申し上げます。



老人クラブ 平ひも風車作り

信金だより

日頃は飯田信用金庫駒場支店をご利用頂き誠にありがとうございます。さて、現在当店で、飯田信金全店で取り組んでおります「しんきんローンキャンペーン」と、「しんきんアップするポイント定期預金キャンペーン」に重点を置いて活動を行っております。

必要の際には、うれしいプレゼントの当たる当店のローンをご利用いただけます。詳しくお問い合わせ致します。

まず「しんきんローンキャンペーン」は、十一月一日から来年の四月二十八日までを期間とし、その期間中に対象となるローンを五十万円以上お借入れ頂いた方にもれなく図書券(千円相当)をプレゼントさせて頂くというものです。対象となるローンは、車関連費用のカーライフプラン・カーライフフリープラン・マイカーローン・カーローンⅡ、教育資金の教育ローン・進学ローン、住まいの増改築等の資金としてのリフォームローン・リフォームローンⅡ、下水道設備ローン、使い道自由のフリーローン、給振ローン・個人ローン、各種クレジットのおまとめや高金利の住宅ローンの借換費用としてのおまとめローン・住宅資金借換ローン・無担保住宅借換ローンの各種ローンを取り揃えております。何か資金が

次に「しんきんアップするポイント期日指定定期預金キャンペーン」は十一月十五日から来年の三月三十一日までが期間となっており、特に十二月三十日までではウィンターキャンペーンという事で特別な粗品もご用意させて頂いております。アップするポイント期日指定定期預金は、皆様の現在のお取引に応じて段階的に金利を上乗せさせて頂く商品でございます。皆様におすすめの金利でお預入れ頂けるよう努力をしております。又、キャンペーン期間中十万円以上お預入れの方には抽選で五百名様に、グルメギフトが当たるチャンスもご用意致しておりますので、一人でも多くの皆様のお預入れを頂きますよう宜しくお願い致します。

地域の皆様に喜んでいただけるメリットある商品をご用意して大勢の皆様のご来店を職員一同心よりお待ちしております。又、更なるご支援を頂きますよう宜しくお願い致します。

駒場支店営業課長 平沢和義

工業・建設業

温もりの原点

工業建設部会長 林 鎮 雄

「手作りのものの良さ」を
実感するには、先ず自分から
工作をしてみることから始ま
るものでしょう。料理にして
も、確かに料亭などの料理は
すばらしいと思いますが、自
分で作って自分で食べてみる。
おいしいと感じれば人に勧め
る自信が湧き、そうでなけれ
ばどこを直せば試行錯誤しま
す。誰でも本職プロになるずつ
と以前にそんなところから興
味を持ち、追求した結果が現
在の職業でしょう。大人の皆
さんには思い出していただけ
たく、子供さ
んたちにはこ
れから実感し
て欲しいと願
いから「紙飛
行機作りおよ
び射的大会」
を商工祭で企
画してみまし
た。単純なよ
うでなかなか
どうして奥が
深く、やり始
めるとハマッ
てしまいます。



紙鉄砲作り指導

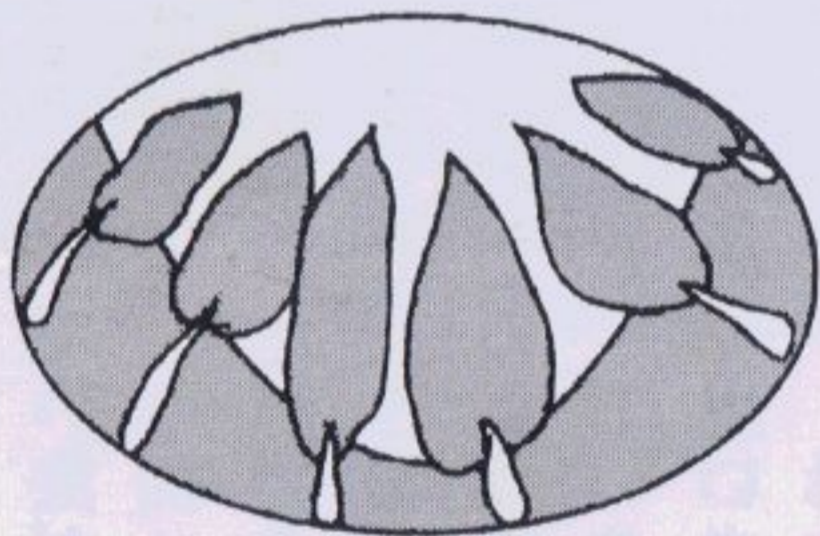
私的には建築大
工として木材と接
してありますが、
手と木のぬくもり
をお客さんに伝え
たいなと思いな
がら、仕事に励ん
でおります。パソ
ンが各家庭に広
普及し、確かに仕
事の効率を上げる
ためには不可欠な
道具ですが、なる
べくゲーム機器等
にのめり込
むのではなく、休
日には「ご
自身の手」を
使って何か物
作りをしてみ
てはどうか。こ
れからも工業
建設部会員の
間も連帯を
密にし、自己
研鑽と業界の
将来につなが
る事業を企画
していきたい
と思えます。



手作り紙鉄砲的を射る

企業探訪

No.53 (新会員紹介)

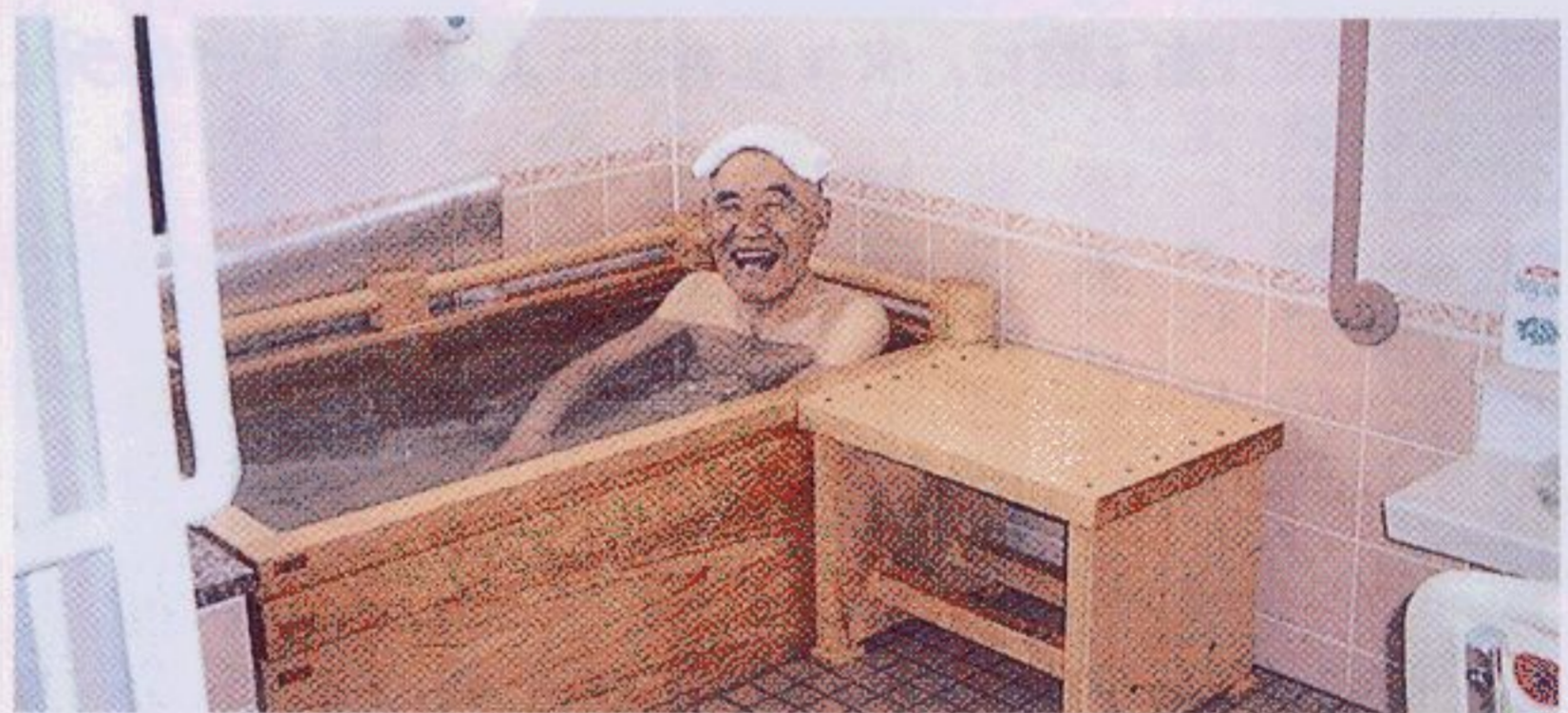


介護ホーム
そら

事業所の名称 介護ホームそら
代表者 井原初子
創業 平成16年9月
事業所住所 阿智村伍和3158-1
TEL 0265-45-2310
FAX 0265-45-2310

職員 管理者
事業所長 1 機能訓練員 1
生活相談員 1 介護支援員 2
看護師 2 調理員 1

営業日 毎週月～土曜日
(祭日は営業、日曜日のご相談に応じて)



いい湯だな 気分最高

安心で気楽なもう一軒の我家

初めまして、介護ホームそらです。小規模で融通のきくサービスがしたい。住み慣れた地域で暮らしたいという方のお手伝いがしたい。そんな思いでスタートしました。

テーマは安心で気楽なもう一軒の我家です。縁側に座ってそらと豊かな自然を眺め、ほのぼのとした空間を味わいながら時間を過ごす中、自分の居場所を見つけていただけたらと思います。

そらの無限の広がりを目指し、スタッフ一同地域福祉の資源となるべく努力してまいります。末長く地域の皆様に可愛がられる「介護ホームそら」でありたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



みんなで一休み

青年部

青年部 事業の取り組み

副部長 大前 智 宏

「めまぐるしく動くこの時代」
ついていけないことを、今この頃感じる様な気がします。私達が昔、新人類と言われたことと同じ事なのでしょう。でも今思うことは、IT産業のとりこになり、パソコン、携帯などに頼り非常に便利な世の中になって来ている反面、人のふれあい失われつつあるために、異様な事件が増えている様な気がします。

さて、われわれ商工会青年部は、田原部長を中心とし、さまざまな活動を行っています。

村内カーブミラーの清掃、夏祭りバザー、パソコン講習会、親睦旅行、便利大学、寮護園。春秋ふれあい祭りバザーの参加、商工祭の参加など……。

また各分野で担当者を受け、なおかつ部員一人一人が責任を持ってやっています。本業の仕事も忙しい中、青年部のた



青年部のバザー

めにと行っている部員の姿に感謝しています。また、それぞれが違う職種のためいろいろな知恵を出せて青年部事業のあとおしになりみんなが力を出し合えてまとまりのある青年部だと思えます。

私は副部長という立場ですが、はずかしながら部員のみなさんに勉強させられますし、「しつかりしなくては」と思っています。

今後は、新たな活



商工祭に、青年部有志による盛り上げたライブ



動へも視野を広げていければいいなと思いますし、また地域のみなさまにも青年部の活動をもっとわかっていただければと感じます。

最後になりましたが、人のふれあいによって、さまざまな力ができて、このような青年部事業もなりたつていく大きな武器だと改めて思いました。

女性部

女性部の活動に参加して

田中 乙 実

私が女性部の活動に参加させていたたく様になり三年程になります。毎年、本当に勉強になる活動が沢山行われています。

本年度、下伊那支部の街角商工クリニックがこの阿智村の昼神温泉夏祭りに行われ、地域の特産品やら思考をこらした物を持ち寄り、紹介、販売を致しました。

阿智の女性部では、「チーズ入りかぼちゃまんじゅう」「おからケーキ」等試食とレシピ集の配布を致しました。

温泉に宿泊している沢山の方々にたいへん好評でした。

カブトムシや子宝草も販売し子供達に喜んでもらいました。

ちなみに、私があげた子宝草で本当に偶然にも赤ちゃんに恵まれた方がいてびっくりしてしまいました。

花火の打ち上げに盆踊りと盛り上がる中、街角商工クリニックが大盛況に終わりました。



女性部夏祭り

秋の商工祭には昨年同様豚汁とおにぎりの販売をしました。今年は、バザーコーナーの他に瀬戸から仕入れた陶器の安売りコーナーもあり、売り子の声にも力が入りました。

しんきんの皆さんの応援もあり、大盛況に終わりました。

前日から用意した豚汁も完売でした。

今年度の女性部の活動は他にもまだまだありますが、私にはどれも楽しくて、すごくやりがいがあると思います。ぜひ皆さんも女性部の活動に御理解と御協力をお願いします。

シリーズ

我が家の秘蔵写真
園原の青年団の思い出

殿 島 館
熊谷千代美さん 所蔵

第36回



S 24年頃青年団道路工事(右上が月見堂)



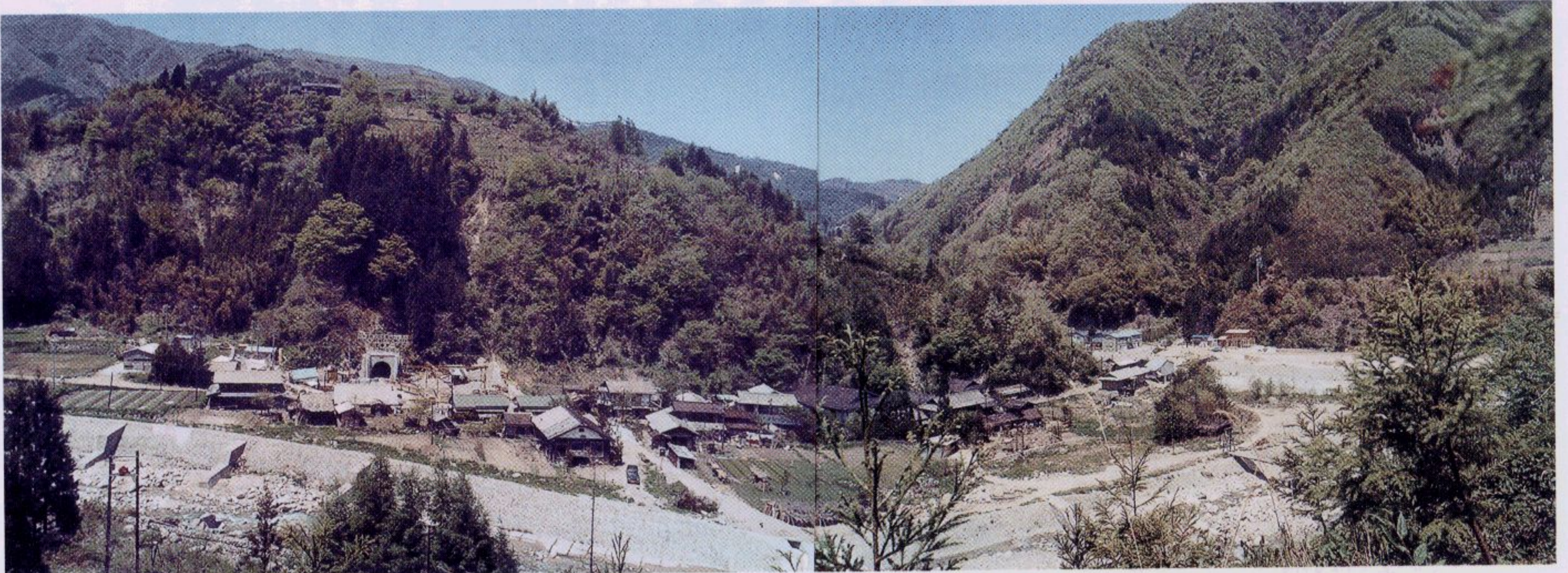
H 16年園原の思いで会

昭和二十四年頃、終戦直後の貧困時代のさ中、園原へ自動車道を開ける工事が始まった。それまでは、人の背、馬の背、荷車がやっとの生活だった住民の切なる願いから、其の道筋に当たった地主の人達の多大な協力があつてこそ成り立った計画だったと聞きました。

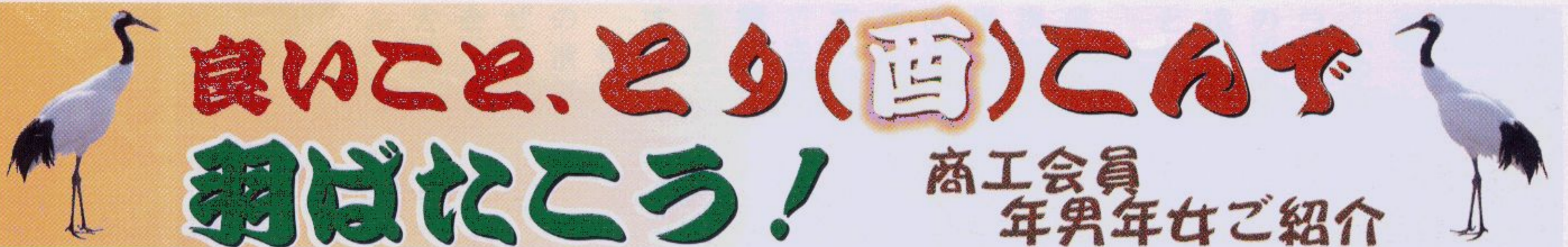
其の中で難工事だった下平地区の埋め立て区間を青年団で請け負ったのでした。誰もが粗末な食生活しか出来なくて、今の社会ではとても理解出来ない食糧難の時代でした。近くの団員の家を借りて当番の人がパンをふかして、皆で空腹を充たし作業に精を出した日々の事を忘れる事が出来ません。

モッコをかつき、トロツコを押して土を運び、せつかく埋め上げて出来た道の形が、雨が降る度に大きく流れて亀裂が出来た。皆で助け合い、固い団結で結ばれていたあの頃が無性になつた。

半世紀以上過ぎた数年前から、せめて年に一度は逢いましよう、今秋も二十数名の人達が岐阜、名古屋方面からも、集まって最高に楽しい一夜を過ごしました。古稀を遙かに越えた今、かつての団員の人達の御健勝を、祈るばかりです。



S 43年春 恵那山トンネル試堀口 手前の川は本谷川、右山下は横川川 20数戸の民家は各地へ移転され、今は全部日本道路公団用地になっている



商工会員
年男年女ご紹介

還暦は人生第二の出発点

熊谷智徳

人ごとの様に思えた還暦という言葉を今は自分が迎えようとしている現実には複雑な心境であります。その一端を記したいと思います。

まず還暦ということについてその意味を少し調べてみました。それによりますと還暦とは十年で一巡する十干と十二年で一巡する十二支とを組み合わせた中国古代の暦を基にしているそうで、六十年で暦が一巡して又最初に戻る事から還暦と言われているそうです。

さて還暦を迎えるからと言って特別にどうこうという気持ちには今はなりません。自分が歩んできた人生を振り返ってみて、

商工会関係者

来年の干支は酉(とり)年です。酉年の人は、考え深く、何事にも、あれもこれもと忙しく働きながら世を送るばかりで気が変わり易く、物事にしめくくりがなく、身分に余る大望を抱いて損をするのが欠点であると言われています。焦らず、前向きに、こつこつ対応したら良いのではないのでしょうか。来年こそ良い年になりますように願うものです。商工会関係者(事業主とその事業に携わるご家族)の年男、年女は次の皆様です。(敬称略) 左欄に代表して熊谷智徳様に一言お願い致しました。

- 順不同 大島繁(大島豊店) 松島信(理容マツシマ) 下牧繁(牛山班) 佐々木猶久(理容ササキ) 金子満(本郷木型製作所) 田中春彦(戸沢開発) 熊谷千代美(殿島館) 齊藤市男(オートガレージあち) 菱田隆(東紅苑 岡庭莞治(岡庭新聞店) 熊谷智徳(おとぎ亭光風) 塩沢高彦(シオザワ) 原裕士(湯川沢) 田中義行(田中製作所) 塚田実(下吉田屋) 肥後進(肥後農園) 肥後佳代子(肥後製作所) 山田チヅ子(山田製作所) 原文隆(湯川沢) 中島正博、昌枝(中島工業) 田中友弘(杉建築) 熊谷孝志(開発公社) 井原嘉子(小川電気) 虎岩澄子(大津屋) 下原淳子(スーパーエック) 佐久間重子(新井土木) 浜島由美(ポイントカード事務)

どれくらい充実した人生を送ってきたのだろうかと考えた時失敗の方が多く苦しい時の方が長かったように思います。

しかし辛うじて今日迄やってこれたことにはいろいろな人の出逢いの中で多くの方々にお世話になり又助けられて今日があることに心から感謝の気持ちでいっぱいです。

これからの人生は自分が置かれている責任をなんとか果たしながら、次に継いでゆけるよう努力をし、一日一日を大切に、社会の為に少しでもお役に立てられるような人生の出発点したいと思います。

支会だより

会地支会の活性化

会地支会長 折山 登

会地支会では昨今の商工業の現状と商工会活動を鑑み、これから支会活動をいかに展開すべきかを本年度の事業計画の一つの目標にしていまいりました。

今日のような経営環境下では行政・商工会・青年部・女性部と支会が密接に連携し会員企業の経営強化と地域の振興発展に貢献すべく活動の質を高めて行くことが求められていると思います。

そこで去る十一月九日会地支会初めての試みとして、第一回青年部・女性部の役員の皆様と支会役員が一同に集まり地域の振興発展に対する貢献策や取り組み方法について話し合いを行いました。

次世代をになつて



会地支会会場飾り付け

行く青年部の方々の「五年後・十年後の自分の姿」に対する考え方、又女性部は女性としての「繊細な考え方」等々活発な意見をいただきました。

支会の役員も元氣と勇氣をいただき意義有る懇談が出来ました。

この様な会合を一度だけで終わらせるのではなく、二回三回と回を重ねる事により今後支会の活性化に生かして行きたいと思っております。

親睦マレットゴルフ大会行われる

総務部 片桐秀信

(松茸と新米が、賞品に出たよ) 去る十月十七日の日曜日、商工会、会員親睦のマレットゴルフ大会が、阿智川沿いにあるWAIわい広場にて午後一時三十分開会で行われた。

このマレットゴルフ大会は商工会事業の中でも、会員の親睦を最大の目的として、総務部が皆さんから意見を聞いて企画実施するもので、今回は特に賞品を多数の方々に、出そうと云うことで、公共施設を利用して行われた。

秋晴れの、スポーツ日和りの会場には思いおもしろい支度をした参加者が顔をそろえ、スタートプレーを待つ。開会式の後、各ホールスタートでゲーム開始。

あちら、こちらから歓声があがる。「やったあつ」、ホールインワンをした人、とんでもない方向に打つ人、はずす人、その度にチームの人達の笑い声。(優勝なんてどっちでも良い)そんなムードの中、和気藹々のゲームが進行した。参加者三十二名、四人一組で、十八ホールを一廻りして採点するローカルルールでゲ

ムを競い、ハンディキャップ無しで順位を決めた。

ゲーム終了後、ドームの下に用意された、五ヶ所のコンロの廻りにはチームとは別にそれぞれが座り、焼肉パーティに移る。採点を気にしながらゲームをふり返る話題に懇親会場は、焼肉のにおいと共に賑やかだ。

宴たけなわの中、成績発表に入る。「男性の部優勝は、下原勤さんが六十一打で廻りました」拍手がドームにこだまする。賞品を手にカメラの前でポーズを要求される。

『女性の部優勝は、芦沢ミエ子さん六十八打』、前にも増して大きな拍手。準優勝



(芦沢ミエ子さん) ジャンケンで松茸、女性の部でも優勝

五歳になった「ふくまるくん」

会長 勝野和雄



平成十二年十一月村の支援を頂き、うぶ声を上げた「ふくまるくん」

も十一月には五歳になりました。

現在五十三事業所五十八端末機が稼働しており、カード会員数は、県内、県外で約七、五〇〇人(村内では約三、七〇〇人)で、カードは大人から子供まで持つことができま

三位、当月賞、当日賞等々、順位発表が進む、既に、最多打数は九十九打、女性の方でした。(皆さんお待ちかね)特別賞の松茸と新米はジャンケンで決めることにした。最初は「グー」……松茸を手にした会員の笑顔、『いいお土産ができたっ』『今夜は、松茸ご飯だっ』新米をゲットした会員の声『これで松茸が当たっていれば最高』

参加者全員に、ふくまるくん商品券が配られ、二重の喜びの方も多く、盛会の内に幕をとじた。

す。利用回数は年間一人当たり約三十回(村内では女性五六・四回、男性二七・二回)の利用状況となっております。ポイントは貯めるのに容易で加盟店で利用ができ、また、付加価値の高いイベント(商工祭でのポイントと品物の交換、優待旅行、歌謡ショーチケットなど)へ参加出来ることで大変よろこばれています。

指導カルテ No.20

商工会全国大会に参加して

指導員 竹村正之

師走がすぐそこまでやって来ているのに、今年は何年にもなく暖かい日が続いています。小春日和の十一月二十五日東京のNHKホールで開かれた、第四十四回商工会全国大会に参加させていただきました。

私は昭和五十三年の商工会全国大会を始め、これまでに全国大会に参加した事が有りますが、振り返ると、参加の都度新鮮な情報に触れ、とても多くの事を学びました。

今大会決議は五項目で、決議の第一は「小規模事業対策に対する継続的な国の関与」でした。大会決議に基づき直ちに国会

また、長野県商業調査による阿智村の地元滞留率(地元で買物する率)の推移は、昭和六十二年四六・六%あったものが平成十二年には一三・〇%まで落ち込み、その後ふくまるくんカードが導入され平成十五年には一七・六%となり、「ふくまるくん」もチョットにつきり!! 今後、ふくまるくんカードは阿智村はもちろん、西部地区の地域カードとして発展・定着することを希望しています。ですのでご協力をお願いします。

等に陳情が行われますが、予算の増額確保や、施策の拡充強化などを威勢よく決議した以前の大会と比べ、今回は大変寂しさを感じました。

以前は全国各地から多くの同士が押しかけ、熱気で溢れ返っていました。商工会の厳しい立場を反映し場内に空席が見られました。

一方、翌日は池袋サンシャインシティで開催されたニッポン全国むらおこし展は大変な賑わいで、全国各地から出展された五、〇〇〇点もの特産品を、興味深く見せていただき良い勉強になりました。

西部商工会の目指す

広域連携について

指導員 竹村正之

広域連携に関する原稿の依頼を受け、何を書こうか、どう説明しようか迷いました。何故なら広域連携の持つ全体的な背景を理解しないと、なぜ広域連携に取り組むのか正しく受け止めていただけないと思うからです。

ところで八月発行の六十号第一面に、広域連携に関する詳しい記事が掲載されました。その中に広域連携の背景と目指すもの等について触れられていましたので、ご覧になられたと思います。広域連携に関する情報等は総会における商工会長さんのご挨拶を初め、会報などを通じて伝えられて参りました。



西部地区商工会参加

景には、商工業者の商工会に対する期待感の変化、政府が目指す国際化における中小企業の新たな姿、そして商工会の補助金依存体質などの問題があります。

経済基盤の弱い商工会の実体について、ほろ苦い思い出があります。それは県下で最有力商工会が会議所に移行して行く時の事です。商工会の数の減少も寂しいものでしたが、県下商工会の牽引役を失う事でした。会長さんが、「今こそ商工会は組織的自立を目指す時だ」と、最後のご挨拶で先見性の示唆をされた事です。小規模商工会の活動費の支援策が論じられていた、平成元年頃の事でした。

あれから十六年後、商工会は否応無く組織改革の時期を迎えました。

現在、西部五カ村の広域連携について事務レベルで研究に入っております。上部団体の指導に基づく広域連携は補助金に関する部分などですが、村の合併の動向なども考慮した広角的な研究が必要です。

会員に対するサービスの低下にならない方向で、連携の姿を模索しています。

幸い、平成十二年度にこの様な時期の到来を想定して、五商工会で広域連携等について研究を行いました。そして、第一にイベント等の相互支援の実施、第二に定期的な巡回指導の実施などの方向性を研究結果で得ています。

この研究結果を踏まえ、先日開催した商工祭では西部五カ村のコーナーを設け、賑わいを添える事が出来ました。

いずれに致しましても、西部地区商工会は予算の大半を人件費が占めています。西部五商工会が連携して人的効率化を高める事。そしてどれだけ多く連携のメリットを会員に届けられるか。この点が広域連携に対する評価の隘路であると考えます。

商工会の組織改革の時期を迎え、この様な考えに立つて研究を行っていますので、会員各位のご意見ご要望を気軽にお寄せ下さい。お待ちしております。

長野県内の最低賃金 長野労働局

職場を支えるあの人の最低賃金はいじょうぶ？

| 地域別最低賃金 | 時間額 | 効力発生日 | |
|---------|------|------------|----|
| 長野県最低賃金 | 647円 | 平成16年10月1日 | 改正 |

| 産業別最低賃金 | 時間額 | 効力発生日 | |
|-------------------------------------|--------------|-------------|----|
| 電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス、精密機械器具製造業 | 748円 | 平成16年11月27日 | 改正 |
| 一般機械器具、自動車・同付属品、船舶製造・修理業、船用機関製造業 | 759円 | 平成16年11月27日 | 改正 |
| 各種商品小売業 百貨店等、衣・食・住にわたる商品を販売する事業所 | 724円 725円 | 平成16年12月31日 | 改正 |
| 印刷・製版業 | 732円 | 平成15年12月31日 | 据置 |

※精皆勤手当、通勤手当、家族手当は最低賃金の対象とはなりません。

お問い合わせは、最寄りの労働基準監督署、又は
長野県労働局 労働基準部 賃金室 (電話026-223-0555 内線2324) へ

編集後記

会報六十一号をお届け致します。本年の計画された事業も順調に且つ盛大に推進され、特に十一月十四日の商工祭は会場が制約されましたが多勢のお客様にお出かけいただきお礼を申し上げます。又役員の皆様、会員の皆様大変ご苦勞様でした。申年もあと数日となりました。昨年の五十八号は干支に因んだ特集を組みましたところ大変好評をいただきましたので今回も酉年の記事を掲載させていただきます。来年は申年にもまして飛躍できます様に。本年は村議会選挙が行われた当選されました議員の皆様、より健康で御活躍されることを御祈念申し上げます。藤倉陽太郎



西部地区商工会の皆さん(左側)